

平成30年度第2回木更津警察署協議会

1 開催日

平成30年10月2日(火曜日)

2 開催場所

木更津警察署

3 出席者

・協議会委員 9人 ・警察署 17人

4 議題

(1) 第1回協議会における意見・要望について(回答)

(2) 犯罪の発生・検挙・抑止対策について

ア 平成30年9月末現在の刑法犯の状況

イ 管内の主な刑法犯類型別件数の状況

(3) 電話de詐欺の発生及び抑止対策について

ア 平成30年9月末現在の認知状況

イ 管内の類型別発生状況

(4) 交通事故の発生及び防止対策について

ア 死亡事故発生状況

イ 人身事故発生状況

ウ 交通事故防止に向けた警察署の取組について

(5) 遺失物の取扱い状況について

(6) 若手警察官による職務質問ロールプレイング

(7) 若手警察官との意見交換会

5 委員からの要望・意見等

(1) 道路環境の整備について

【意見】 交通課長からゼブラゾーンの補修について話があったが、住宅街などは路面に段差を付けたら、立体的に見える図画を描いた道路が増えれば、更にスピード減につながると思う。

(2) 拾得物について

【質問】 拾得者が届出しなかった場合、何らかの犯罪になるのか。

【回答】 遺失物横領罪・占有離脱物横領罪に問議される可能性があります。

特に多いのが自転車で、乗り捨てられた自転車を警察に届け出ることなく自分の物として使用するケース等です。

【質問】 複数の県が関係する高速バス内等で落とし物をした場合は、どうすればよいの

か。

【回答】施設内での拾得物は、施設占有者に届けることになっていますので、この場合遺失者は、利用した交通機関に問い合わせるのが最良の方法です。

【質問】東京都で紛失した物を千葉県の交番に届け出ても無駄なのか。

【回答】運転免許証など個人情報分かる物が入っていれば、遺失者にたどり着くことができます。遺失物管理システムは全国的なものですが、物によっては実際に落とした場所の近くの警察施設に届け出なければ難しい場合もあります。

(3) 検挙率について

【質問】犯罪によっては検挙率が100パーセントを超えているものがあるが、どう解釈すれば良いのか。

【回答】余罪などの過去に発生した犯罪を解決したことにより、検挙率が100パーセントを越える数字になることがあります。

(4) カード払いでの買い物について

【質問】クレジットカードで買い物をして、サイズが合わないなどの理由で返品し、購入金額を現金で受け取る悪質な行為が行われていると聞いたが、木更津でもあるのか。

【回答】カード利用ではありませんが、似たような行為は木更津署管内でも認知はあります。詐欺罪として捜査することとなります。

(5) 若手警察官による職務質問ロールプレイングを見ての感想等について

【質問】何度も職務質問を受ける人がいると聞いたが、職務質問の着眼点は。

【回答】例えば、自転車運転中の者であれば、不自然に汚れている、人と自転車がマッチしない等の違和感がある場合は、何度も職務質問を受ける可能性があります。

【意見】若手職員は、色々なプレッシャーと戦いながら頑張っていることが分かった。日本の治安を守っていると感ずることができた。

【意見】前回の協議会終了後に、警察学校を卒業した職員の着任式を拝見したが、その職員のロールプレイングを見て、たった3か月でこんなにも成長するのかと感心した。

(6) 路上駐車について

【質問】私の友人が、20年以上前から迷惑駐車で困っている。前のアパート住人の車なのだが、アパートの駐車場が遠いため路上駐車している。小学生の通学路にもなっているため危険なので何とかならないか。

【回答】現場を確認して対応します。

(7) 駐在所勤務員の活動について

【委員】中川駐在所勤務員が昇任されたということだが、地元幼稚園の運動会で、大勢

の参加者に声を掛けている姿を拝見した。地域に密着した活動をしていると思い、とても感動した。

6 署長総括

管内の交通死亡事故が6件になりましたが、直近の2件は、右折の乗用車と直進の二輪車による衝突事故です。この形態の事故は県内でも多く、対向車の動きを全く見ていない状況がうかがえます。

木更津市、袖ヶ浦市ともに横断歩道がきれいに舗装されていると感じていただけたと思いますが、昨年委員からの意見を受けていち早く927か所全ての横断歩道を確認したことから、県内でも優先的に整備を進めてもらっています。横断歩道の手前で停止する「ゼブラ・ストップ作戦」の効果を最大限に上げたいと思っていますが、年末に向けて二輪車対策を推進するとともに、歩行者に対する注意喚起も行っていきます。ご理解ご協力をお願いします。